

SDGs 宣言書

当法人は地域の障がい福祉を充実させるためには、人と人との“絆”が重要と考え、車いすの子供たちが住みやすい地域になることを目指した「キズナプロジェクト」を発足しました。

今般、国連が定めた「持続可能な開発目標 SDGs」の趣旨に賛同し、児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護事業を通じて持続可能な社会の実現を目指して、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。













宣言日

2025年4月1日

宣言者

一般社団法人 Make Bond Labo

代表理事 水野 哲

重点的な取組テーマ	取組内容	関連するゴール
車いすの子供たちとその家族にとって住みやすいまちづくり	<ul style="list-style-type: none">➢ 車いすを使用する子供たちへの理解を深めるため、イベントやワークショップ開催など「キズナプロジェクト」を通じて地域住民との交流を図り、共生社会の実現に貢献します。➢ コンプライアンス意識の醸成、経営理念の浸透、適切な情報開示に取り組みます。	   
環境保全への取り組み	<ul style="list-style-type: none">➢ 自家消費太陽光設備導入による再生可能エネルギーの利用促進、ハイブリッド車導入等による省エネ化に取り組みます。➢ 廃棄物の種類・量の把握や細分化、資源効率の向上に努め、3Rの推進(リデュース・リユース・リサイクル)に取り組みます。	   
安心して働ける職場環境づくり	<ul style="list-style-type: none">➢ 労働時間の適切な管理、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組み、従業員が安心して働ける職場環境づくりに努めます。➢ 定期的な研修・資格取得支援に取り組み、従業員一人ひとりのキャリアアップを支援し、働きがいの創出に努めます。	   



多機能型重症児者デイサービス
キズナ☺️メイト



一般社団法人
Make Bond Labo
「地域」と「障がい児者」とその「家族」を「結ぶ」キズナ事業。

